

令和8年2月発行

発行元：認知症疾患医療センター&認知症相談支援センター

共同で発行しています！

認知症に関するさまざまな情報をお届けします。

●●『大隈病院』（北区）、『相生山ほのぼのメモリークリニック』（緑区）が認知症疾患医療センターに指定されました！！●●

大隈病院

脳神経内科・リハビリテーション科部長 兼 センター長 水野 秀紀

大隈病院は昭和51年開設以来「地域の皆様に信頼され・愛される病院を目指し最善の医療を行う」ことを理念・目標として歩んできました。平成29年にももの忘れ外来を開設し、近年は新たに登場したアルツハイマー病疾患修飾薬による治療も行っております。

認知症は早期診断・早期治療が重要です。より身近に相談いただけるよう、かかりつけ医の先生方をはじめ、関係する多職種の皆様、いきいき支援センターなど一層連携し取り組んでまいります。また、地域や地元商店街との結びつきを大切にし、認知症フレンドリーな街づくりにも貢献してまいります。地域に根ざした病院・センターとして、これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



大隈病院



1階フロア



院内コンサートの実施

相生山ほのぼのメモリークリニック

院長 兼 センター長 松永 慎史

当院は、令和2年の開院以来、認知症専門医を中心に、看護師・臨床心理士・精神保健福祉士など多職種が連携し、地域に根ざした認知症診療に取り組んでいます。診療に加えて、認知症カフェや市民向けセミナーを通じた認知症の啓発活動を継続し、地域のいきいき支援センターとも協力しながら、認知症の方とご家族を地域全体で支える体制づくりを進めてまいりました。

令和7年12月1日からは名古屋市の「認知症疾患医療センター」として認定されました。今後も専門医療と地域支援の架け橋として、より質の高い認知症医療に努めてまいります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



相生山ほのぼのメモリークリニック



認知症カフェでの勉強会



CT



アルツハイマー博士が最初のアルツハイマー型認知症の症例を報告したのは1902年のことでした。現在では、認知症の約6割はアルツハイマー型認知症ですが、当時のドイツでは認知症の大半は進行麻痺と呼ばれる原因不明の疾患でした。この疾患は現在見ることはありません。撲滅されたからです。これが梅毒によるものだと初めて証明したのは野口英世博士です。

彼は1900年に渡米し、ペンシルバニア大学の病理学教室フレクスナー教授の元で研究を始めました。来る日も来る日も、単眼の顕微鏡にかじりつき、ついには進行麻痺患者の脳内に梅毒の病原菌スピロヘータを発見します。彼は狂気乱舞し、夜の街に繰り出した、との逸話が残されています。私も1983年から4年間ペンシルバニア大学で、彼のいた病理学教室（部屋も当時の顕微鏡も保存されています）の隣の建物で研究を行っており、コロナウイルス感染により、脳の細胞に普段は出ていない主要組織適合性抗原が出て、自己の免疫細胞の標的となるのを世界で初めて見つけた時に、蛍光顕微鏡の前で狂喜乱舞したのを覚えています。野口博士は1914年にノーベル賞候補にノミネートされています。

野口英世博士は幼児期に囲炉裏に落ちて大やけどをおい、左手が動かなくなり、それを手術で克服、医師になり、アメリカで多くの研究をして、3度もノーベル賞候補に挙がります。黄熱病の研究のためにアフリカに渡り、そこで黄熱病に罹り帰らぬ人となり、医師、研究者の鏡と称賛されています。しかし、別の一面もあり、とても人間的です。1896年、恩師から40円（現在の80万円くらい）の借金をして、医師の試験を受けるために上京します。しかし、歓楽街での放蕩三昧で2か月で資金が底をつきます。それでも、新たなサポーターが現れ、次の年に医師免許を取得します。1899年に米国留学を目指しますが、この際もお金がないため、結婚する気のない女性と婚約し、その持参金をもってアメリカに立ちます。結婚詐欺です。しかも、彼は1911年、ニューヨークの酒場で知りあったアメリカ人女性（メリー）と結婚します。とんでもない人物ですが、絶えず彼をサポートする人が現れ、夢に向かえたということは、明るく人に好かれる性格で、なおかつ優秀だったのでしょうね。

認知症に関する情報や相談窓口はこちら

☎電話から

認知症コールセンター 認知症の症状や介護等に関する様々な相談

◆名古屋市認知症コールセンター ☎052-734-7089

認知症疾患医療センター 専門医療、鑑別診断と治療、急性期対応等に関する相談



認知症相談支援センター
マスコットキャラクター

◆大隈病院 (北区) ☎052-991-2128		◆名鉄病院 (西区) ☎052-551-2802	
◆偕行会城西病院 (中村区) ☎052-485-3737		◆まつかげシニアホスピタル (中川区) ☎052-352-4165	
◆あいせい紀年病院 (南区) ☎052-821-7703		◆もりやま総合心療病院 (守山区) ☎052-795-3560	
◆相生山ほのぼのメモリークリニック (緑区) ☎052-896-0088		◆藤が丘さくらなみきクリニック (名東区) ☎052-769-1511	
◆八事病院 (天白区) ☎052-832-2181		※二次元コードを読み込むと各センターのホームページにつながります。	

💻パソコン・スマートフォンから

キーワード検索

なごや認知症あんしんナビ

検索



◆名古屋市の認知症情報◆

➔名古屋市ウェブサイト トップページ → 健康・医療・福祉 → 高齢者福祉・介護
→ 認知症 → 認知症の方や家族を支援する取り組み